

ご注文時の指定事項

◎ご注文時は次の点をご指定ください。

1. 測定対象
2. 電源周波数
3. 設置場所のレイアウト, 平面図及び断面図 (サンプリングポンプと本体の設置資料とします)
4. サンプリング場所の検水状態 (水面変動, ごみの有無など)
5. オプションの有無
6. 搬入方法
〔備考〕詳細は納入用図面によってご確認ください。

明電汚泥容量指標 自動測定装置 (SVI計)

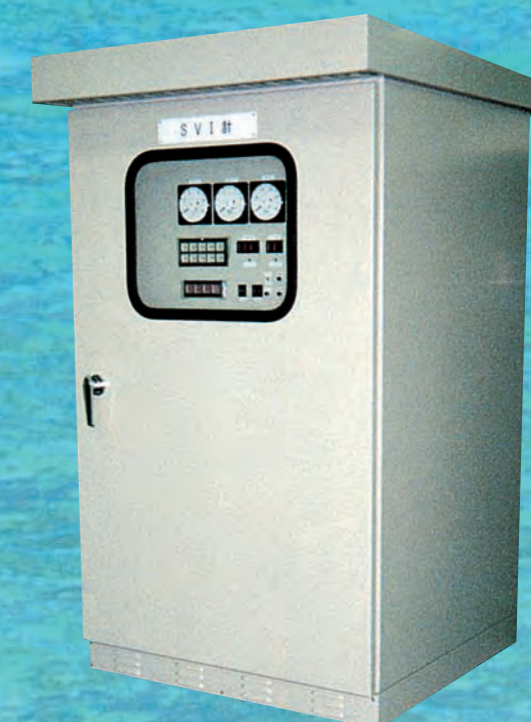
固液分離状況を連続的に計測

本装置は活性汚泥法を用いた下水処理場の汚泥混合液の汚泥容量 (SVt, SV₃₀), 汚泥濃度 (MLSS), 汚泥容量指標 (SVI) を自動測定します。

最終沈殿池における固液分離の良否の判定をするために, 汚泥の沈降性の指標としてSV₃₀がありますが, これだけでは十分とは言えず, 汚泥の凝集沈降性を示すSVIも必要となります。またSVIを測定することにより, 余剰汚泥量, 返送汚泥量の最適制御が可能となります。

現状では, このSVIをビーカ試験法により測定するため相当の時間と手間を要しています。

本装置は光学式検出器を採用し, 洗浄装置を備えることにより, SV, MLSS, SVIを自動測定可能としたもので, 保守がほとんど不要です。



株式会社 明電舎

本社 〒141-6029 東京都品川区大崎 2-1-1 ThinkPark Tower

www.meidensha.co.jp

北海道支店	〒065-0013	札幌市東区北13条東6-1-23	Tel. (011) 752-5120	Fax. (011) 752-4336
東北支店	〒980-6007	仙台市青葉区中央4-6-1 (住友生命仙台中央ビル)	Tel. (022) 227-3231	Fax. (022) 263-6834
横浜支店	〒224-0054	横浜市都筑区佐江戸町788	Tel. (045) 937-1701	Fax. (045) 937-1827
北関東支店	〒338-0002	さいたま市中央区下落合4-23-16	Tel. (048) 859-7032	Fax. (048) 859-7087
東関東支店	〒262-0013	千葉市花見川区蹟橋町1569-1	Tel. (043) 286-2270	Fax. (043) 286-2360
新潟支店	〒950-0983	新潟市中央区神道寺1-4-4	Tel. (025) 243-5971	Fax. (025) 243-5989
静岡支店	〒420-0837	静岡市葵区日出町1-2 (静岡住友ビル)	Tel. (054) 251-3931	Fax. (054) 254-4671
北陸支店	〒920-0031	金沢市広岡1-3-34	Tel. (076) 261-3176	Fax. (076) 223-4725
中部支社	〒460-0003	名古屋市中区錦1-17-13 (名興ビル)	Tel. (052) 231-7181	Fax. (052) 231-5839
関西支社	〒541-0048	大阪市中央区瓦町4-2-14 (京阪神瓦町ビル)	Tel. (06) 6203-5261	Fax. (06) 6203-6869
四国支店	〒760-0025	高松市古新町2-3 (三井住友海上高松ビル)	Tel. (087) 822-3437	Fax. (087) 821-4062
中国支店	〒730-0051	広島市中区大手町2-8-4 (パークサイドビル)	Tel. (082) 543-4147	Fax. (082) 241-7070
九州支店	〒812-0018	福岡市博多区住吉5-5-3	Tel. (092) 476-3151	Fax. (092) 473-3753
カスタマーセンター	〒410-8588	沼津市東間門字上中溝515	Tel. (0120) 099-056	Fax. (055) 929-5989



安全に関するご注意

ご使用前に、「取扱説明書」又はそれに準ずる資料をよくお読みのうえ正しくお使いください。

この製品に関するお問い合わせは

- 水・環境事業部
〒141-8616 東京都品川区大崎 5-5-5 (明興ビル)
TEL 03-6420-7320

■仕様は機能・性能向上などのため変更することがありますのでご了承ください。



JE9-1953 (K) 2012年7月現在
2012-7ME (1.4V) 1L

新しい時代を元気にします

Empower for new days

汚泥容量指標自動測定装置 (SVI計)

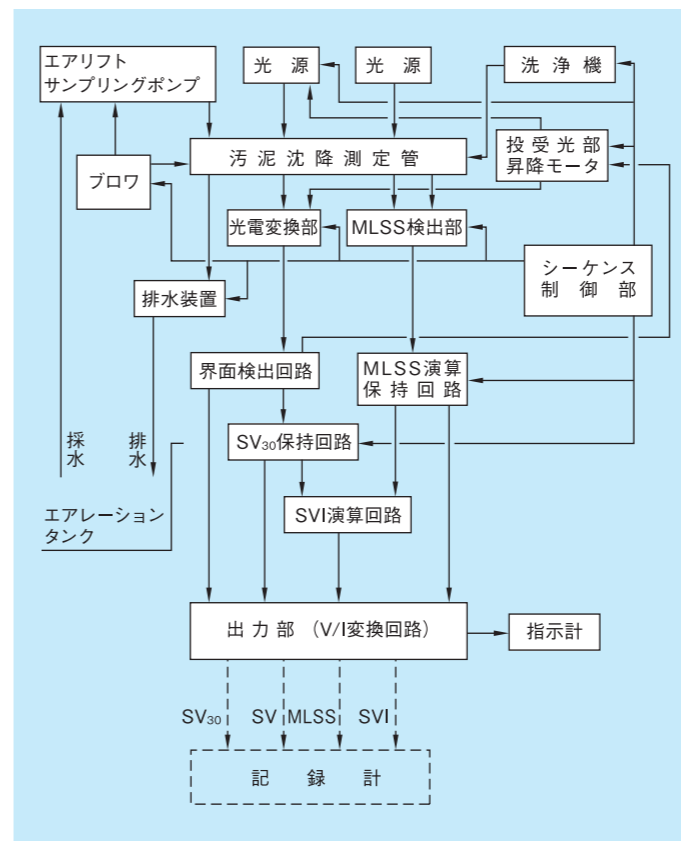
仕様

形式	SVI-401		
測定対象	エアレーションタンク活性汚泥		
測定項目	SV	MLSS	SVI
測定方式	透過光による界面追従方式	散乱光比較方式	SV ₃₀ 、MLSSによる演算
測定範囲	0~90% (指示0~100%)	500~5000mg/L (指示0~5000mg/L)	0~250ml/gまたは 0~500ml/g (指示も同様)
繰り返し性	±0.5%	±5% (校正後FS)	±1%
出力信号	DC4~20mA (最大負荷抵抗500Ω) MLSSは0~5000mg/LでDC4~20mA (但しMLSS、SVIはホールド出力)		
周囲環境条件	温度-50~50℃ (但し凍結しないこと) 湿度85%RH		
サイクルタイム	1サイクル50分 (但しSV ₃₀ 測定の場合)		
サンプリング	エアリフトポンプによる自動サンプリング方式		
サンプリングポンプ	方式	エアリフトポンプ (標準)	
	駆動源	空気: ベーンポンプKRX-1形 125/145L/min 0.05MPa AC100V ±10%50/60Hz 0.5kW	
	台数	1台	
洗浄方式	測定管内ブラシ上下動による自動洗浄		
電源	AC100V ±10% 50/60Hz		
消費電力	1.5kVA		
質量	約750kg		

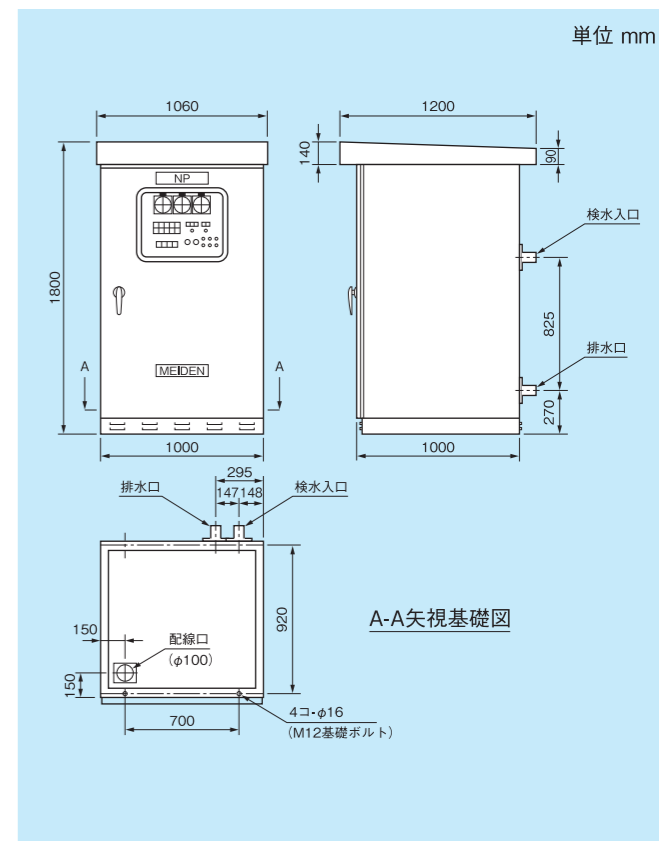
- SVのみの計測、及び外部からMLSSを入力してSVIを演算、出力するものも製作致します。
- 真空吸引によるサンプリング (4点まで) も可能です。 (オプション)

特長

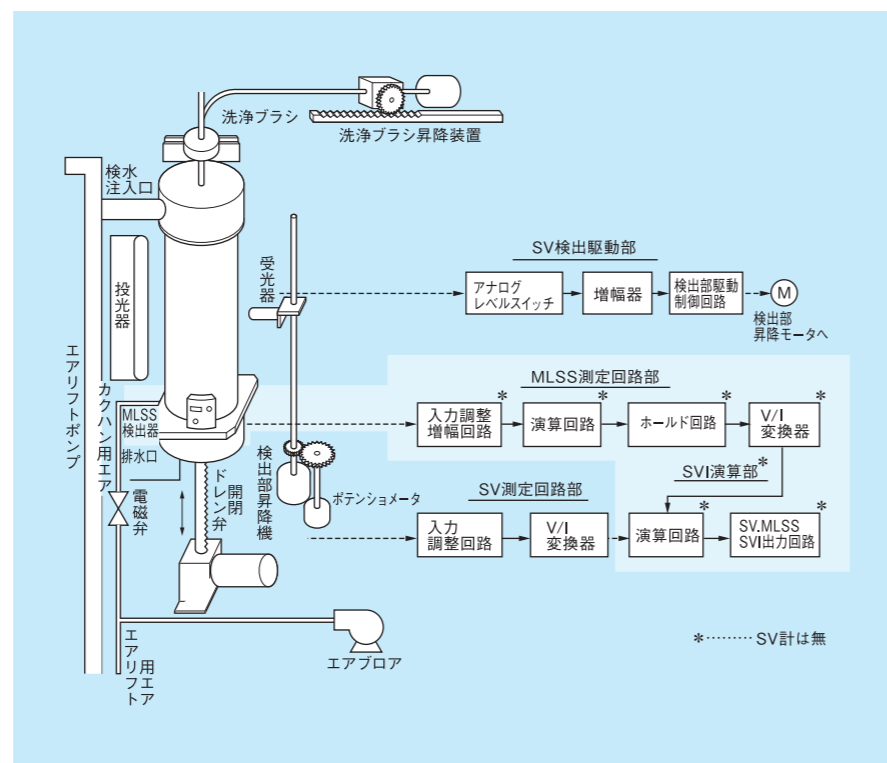
- 汚泥の状態 (沈降特性、SVI値、SV₃₀、MLSS、SVIなど) が把握できます。
- サンプリングは、エアリフトポンプを用いているので、汚泥のフロックを破壊することがほとんどありません。
- 大口径の測定管を用いているので、壁面効果などに左右されない沈降特性が得られます。
- 測定管内壁の汚れ防止として洗浄機構を備えているので、無保守の状態で長期間の自動測定ができます。



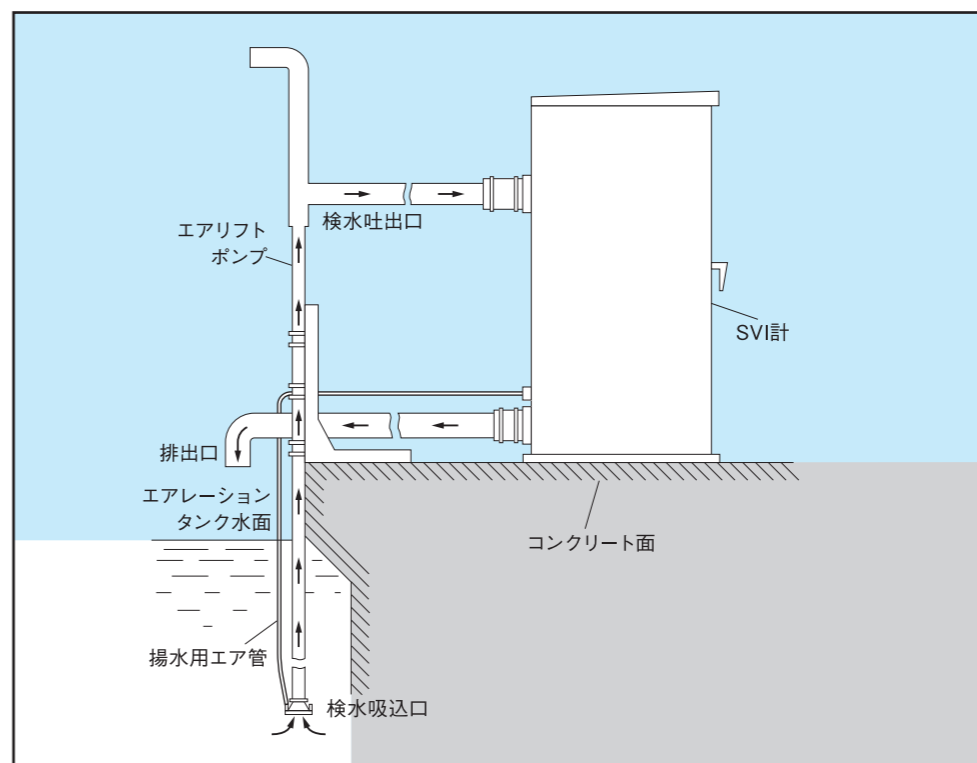
第2図 ブロック図



第3図 外形図



第1図 原理図



第4図 設置例